

JSCA研修会アンケート 集計結果報告

2023/10/2

行事名：JSCA2023年度第1回研修会
日時：2023年7月25日（火）15:00-17:20
会場：アイオス永田町 2階会議室 及び オンライン（ハイブリッド開催）
出席者数：合計 164名 来社 27名(講師：3名、会員：21名、役所：2名、会員外：1名)
オンライン 135名(会員：10 名、顧問：1名、役所：124名) 事務局 2名



一般社団法人 日本シェアサイクル協会
Japan Share-Cycle Association

回答件数： 34件

問1 一般社団法人日本シェアサイクル協会 会長 古倉宗治氏 「自転車・シェアサイクルは脱炭素・健康増進に貢献できるか～電動アシスト自転車に焦点～」について

有意義であった	32件	有意義でなかった	0件	どちらともいえない	1件	無回答	1件
---------	-----	----------	----	-----------	----	-----	----

その他ご意見

・自転車・シェアサイクルが脱炭素・健康増進に貢献できることを数値とともに解りやすく説明いただき参考になった、実感した。…6件

【その他】

- ・シェアサイクルは、『マイサイクルよりも、使いやすい、利便性が高いことが重要』、まさにその通りだと思う。・今後シェアサイクル事業説明の際に活用したい。
- ・電動アシスト自転車の利用が環境面にどのくらいの効果があるのか、数字で説明いただき参考になった。・機材の調子なのか、声が聞き取りずらく残念だった。
- ・シェアサイクルでも、電動アシスト自転車の利用率が高く、導入台数を増やしており、多少のアシストはあるといえ、車からの移動手段を変えるだけでも運動効果や環境への効果を期待できるため、より多くの利用が増えるように推進していきたい。・シェアサイクルを活用することで地球温暖化防止に大きく貢献することが分かった。
- ・オンライン機器の調達に時間がかかり、講義を聞けなかったため無回答にした。
- ・電動アシスト自転車の優位性を出来るだけ定量的に評価されていて分かりやすかった。
- ・電動アシスト車に置ける環境負荷への割合が、数値として理解できたことは新鮮だった。
- ・電動自転車に対する評価が私見と異なり、色々と考えさせられる点が多々あり、有意義だった。

問2 内閣官房 新しい資本主義実現本部事務局 参事官 金籠 史彦様(前 国土交通省 道路局 参事官(自転車活用推進本部事務局次長)) 「ペロシティについて(仮)」について

有意義であった	34件	有意義でなかった	0件	どちらともいえない	0件	無回答	0件
---------	-----	----------	----	-----------	----	-----	----

その他ご意見

- ・公共交通とパーソナルモビリティの連携について、日本ではまだまだ課題がありながらも海外事例を参考にお話しただけしたのは参考になった。質問者への回答にも日本展開での難しさを、国側の懸念・課題として仰っていただいたことも有難かった。・海外の事例等、貴重なお話が聞けて参考になった。・パーキングプレスへ連載いただきたい。
- ・ユーザーモビリティが高いことは目指している点なので、会社でできるサービス向上を追求しシェアサイクル業界全体の品質向上に貢献したい。
- ・シェアサイクル事業について海外の例を取り入れて説明して頂けたことで、業務中に知り得なかったことについても知見を深めることが出来た。
- ・世界では、駐輪場の計画的整備やサイクルトレインの促進に努め、より快適な自転車の利用をするために環境整備を行っている。日本も自転車利用促進のために、様々な施策を行っているがまだまだ十分ではないため、新たな施策に取り組み、少しずつ改善していく必要がある。・様々な施策事例とともに講演をしていただき理解が深まった。
- ・欧州の取組は日本とは次元が違うので、日本は自転車の取組が遅れていると思っていたが、欧州との文化に大きな違いがあることに気づけ、とても参考になった。
- ・内容が盛り沢山で、興味深く聴かせて頂いた。ペロシティでは各国の自転車に対する取り組みが、日本より進んでいる面、進め方が違う点が参考になった。
- ・自転車に関連する法や計画などの概要を知ることができてよかった。シェアサイクルについても、導入から導入後の今後の事業としてのポイントがまとめられており、参考になった。・欧州においては、シェアサイクル(自転車対策)も、より大きな環境対策の一つとして位置付けられていることが分かり、驚きがあった。
- ・国の自転車施策方針の全体概要に加え、その中でシェアサイクルについて焦点を当てていて理解しやすかった。
- ・シェアサイクルのガイドラインや海外での自転車政策をご紹介いただき参考になった。・自転車行政へのリスペクト感が伝わった。

問3 NPO法人 自転車活用推進研究会 事務局長 内海 潤氏 「ペロシティ(シェアサイクル)について(仮)」について

有意義であった	28件	有意義でなかった	0件	どちらともいえない	4件	無回答	3件
---------	-----	----------	----	-----------	----	-----	----

その他ご意見

- ・ベルリン4事業者だけでなく、キックボードやカーゴサイクル等の現状も参考になった。自転車の走行空間確保について、走行空間をつくり、ルール周知徹底、取り締まり等が重要だと再認識した。配布された資料と、投影された資料が違いましたので、投影資料を頂けると嬉しいです。・自転車愛を感じる講演だった。
- ・サイクルトレインや自転車レーンなど自転車文化が根付いている一方でシェアサイクルの放置などシェアサイクル独自の問題もある事が解り、非常に参考になった。私たちも海外事例を参考にしつつ、よりユーザー視点を取り入れた日本ならではのシェアサイクルサービスをつくる必要を感じた。自転車インフラの整備と同じくらいルールの教育、改めて知り勉強になった。・内海氏の講演時間がだいたい遅くなってしまい、所用によりほとんど聞くことが出来ず残念だった。そのため無回答にした。
- ・海外の良い点を取り入れて弊社でも活用できることがあれば積極的に取り入れようと思う。・ドイツにおけるペロシティへの取り組みの先進性・重点性が理解できた。
- ・自転車を取り巻く環境を見てみると、ドイツは日本に比べサイクルトレイン等の自転車利用者への整備が整っているが、日本に置いては、放置自転車の削減実績や駐輪場のマナー等の観点では、他国と比べ進んでいることから、よりお互いを成長するために強みを伝え合うことの必要性を再認識した。
- ・単純に、欧州の取組を日本に取り入れるのは難しいとわかってはいたが、日本のママチャリという大きな文化の違いを踏まえて、何が出来るのかを改めて考えていける良い機会だった。・なかなか触れることが出来ない海外のシェアサイクル事例がまとめられて、新しい知見を得られた。
- ・実際の参加体験談を交えて講演をしていただき、ペロシティがとても有意義なものであることが、理解できた。講演の時間をもう少し短くしていただけると良かったかと思う。

問4 日本シェアサイクル協会に対するご意見(自由記入)

- ・研修会に参加させていただき感謝、参考になった、有意義だった…9件
- ・送付資料・音声・入室トラブルに対応いただき感謝…3件
- ・オンライン開催が、時間的・空間的(地方でも参加しやすいなど)や費用の関係などで有難い。今後もオンラインで開催して欲しい…3件
- ・次回の研修会や勉強会・情報共有の開催を期待している…5件
- ・予定時間より長引いており最後まで見れなかった、困った…2件
- ・音声聞きづらい時間があった、改善してほしい…3件(古倉様の音声、その他)

【その他】

- ・シェアサイクルの拡大をより進めるためサービス向上に努めて参りたい。今後ともシェアサイクル業界発展のためご協力お願い致します。・準備等お疲れ様でした。
- ・これから、シェアサイクルの利用者は増加が見込まれ、より利便性の向上が必要となってくる。その中で、日本全体でシェアサイクル事業に取り組んでいる自治体の意見交換等を行うことでより多くの共通課題や多角的に分析することが可能になる。より、シェアサイクルの利用促進を図るために意見交換をしていきたい。
- ・自治体レベルだと、数社の情報は把握できるが、シェアサイクルの最新の動向や各事業者がどこを目指して事業展開しているか？など把握しきれない部分が多々ある。今後も情報発信を期待。・今回は業務の都合により、すべて視聴できなかったが、今後も研修会があったら参加したい。
- ・もう少し早めに、内容や担当者が決まりましたら周知頂きたい。・セッションが3名で4時間近かったので、人数を少なくし、2時間程度で収まる内容だとより参加しやすくなる。
- ・研修会延長のため機器の借用時間が過ぎ、残り時間は個人の携帯で参加することになった。会議が盛会だった結果と思われるが、終了時間は予定通りにしてほしい。
- ・オンラインで共有資料のどの部分を説明しているのかわかりにくかった。途中から共有資料ではなく、研修会場内の風景の中のプロジェクターの画面を見ていたが、上部が

問5 その他ご質問等

- ・シェアサイクルの海外の実情等を、写真を見ながら学べる機会が持てて良かった。シェアサイクルと放置自転車対策を、頭の中でイメージしながら対比できた。今後の業務に繋げていきたい。
- ・弊社では、「自転車のまち」を掲げ、シェアサイクルステーションの増設に力を入れている。シェアサイクルについては、多くの自治体での取組が進んでいるかとは思いますが、シェアサイクルに力を入れる各自治体の特徴的な取組事例等を紹介する研修があったら、参加してみたい。
- ・この4月からヘルメットの努力義務になりましたが、諸外国の事例を教えていただきたい。サイズや衛生面で課題があるかと思うが、業界としての方針があればお伺いしたい。